

ブラッシュアップセミナー プレゼンテーション技術力アップ!!

プレゼンテーションは、研究発表などのさまざまなシーンにおいて重要です。本セミナーでは、大学で通常用いられるプレゼンテーション手法に加え、ビジネスシーンに対応したプレゼンテーション技術についてわかりやすく解説します。講師は大手電機メーカーでの豊富な実践経験をもち、社内での指導経験もあります。学会発表などにおいても役立つと思います。

本セミナーは学部生・大学院生（留学生を含む）が対象です。
是非積極的に参加してください。

日 時：平成24年7月19日（木）

第一部：13:10～14:20 第二部：14:35～15:45

会 場：産学官連携推進機構 セミナー室

講演題目：「実践！スマートプレゼンテーション技術」

講 師：大分大学産学官連携推進機構

産学官連携コーディネーター 廣田 賀生 氏

対 象：大分大学 学部生・大学院生（留学生を含む）

受 講 料：無料

受講申込先

大分大学 産学官連携推進機構 産学官連携部門

TEL：097-554-7981 E-Mail：oitau-ico@oita-u.ac.jp

★参加希望者は、「所属（学部学科等）、学年、学生番号、氏名」を記載した電子メールをお送りください。（件名は「ブラッシュアップセミナー参加希望」でお願いします）



お問合せ先

大分大学 産学官連携推進機構 産学官連携部門(岩脇)

E-mail: oitau-ico@oita-u.ac.jp TEL: 097-554-7981

実践！ スマートプレゼンテーション技術

【講義概要：講義内容から抜粋】

1. プレゼンテーション内容の準備

- ・ 聞く人の行動を促す内容にする。

2. プレゼンテーションの流れ

- ・ 流れがしっかりしていれば頭に入りやすい。

3. プレゼンテーション資料（パワーポイント形式）の作成方法

- ・ 1 ページを説明するのに 1 ～ 2 分かかるので、持ち時間に応じたページ数にする。
- ・ 一般企業は意外とシンプル（見かけではなく中身で勝負）な様式を利用する。
統一した様式を使うことが求められる。

4. パワーポイントの機能を使いこなす

- ・ 書式、字の大きさ、レイアウト、スライドショーの利用方針を決める。
- ・ 中身が大事だが、作成時間を短縮する工夫も必要（作成時間も給料の内）である。
→ 標準化で効率的に
- ・ スライドショーはあまりテクニックを使わない。
- ・ 印刷して配布することも考えておく。

5. 文字よりも図：左脳よりも右脳に働きかける。

- ・ 文章は図（ブロック図、フローチャートなど）にできる。
- ・ 他に写真、ポンチ絵、出来合いのクリップアートを活用する。

6. プレゼンにおける一般的な注意

- ・ 負け言葉を言わない（使わない）。
- ・ 常に前向き（肯定的）な資料＆発言、後ろ向き（否定的）なのは逆効果である。